



ニコニコ箱

ありがとうございました

- 中野 久生さん 先日の御祝いの会に於て皆様のご協力に感謝申し上げます。
- 村田 昌之さん おかげさまで創立四十周年・会長就任記念
- 堀井 孝一さん 還暦のお祝いをゴルフ会で行っていただきました。ありがとうございます。
- 岸裏 廣澄さん ゴルフ会でも還暦のお祝いを頂きありがとうございました。
- 岸裏 廣澄さん 赤井親睦委員長様お月見例会ご苦労さまでした。写真までのせて頂きありがとうございました。
- 赤井 雅哉さん 月見例会のご協力ありがとうございました。
- 野上 泰造さん 天候不順ですが体調にお気づかい下さい!
- 古屋 光英さん 2回目の還暦のお祝いをありがとうございました。
- 山本 進三さん 私事ですが、台風が近づいていますゴルフセンターのホールを新築したので安心してます。
- 阪神タイガース応援団一同
- 星野さん“さようなら”

【本日の累計 50,092円(計8名 10件)(お誕生日お祝い 211,000円 皆出席表彰 20,000円 その他 855,317円) 累計額 1,086,317円】

本日の例会 11月4日(木)

●クラブフォーラム「米山記念奨学会」

●ピアノ演奏
牧歌 (倉本裕基)
水辺にて(倉本裕基)

次回の例会 11月11日(木)

●卓話「遺言のすすめ」
和歌山公証人合同役場公証人 浦 文計さん

前回の例会 10月28日(木)

●臨時総会「次々期会長、次期副会長、次期理事選出方法」

●クラブフォーラム「I. M. のまとめ」

●出席報告 真野 賢司 出席副委員長
会員数 49名(内出席規定適用免除会員11名)

10月28日(本 日)	34名	73.9%
10月14日(メーキャップ後)	42名	93.3%

クラブ名	日 時	内 容
和歌山城南R. C.	11月 4日(木)	クラブフォーラム「職業奉仕・分科会」
和歌山南R. C.	11月 5日(金)	卓話「女性弁護士の今と昔」松原法律事務所 弁護士 松原 敏美さん
和歌山中R. C.	11月 5日(金)	次期理事・役員候補者発表、第2回クラブ協議会
和歌山北R. C.	11月 8日(月)	卓話「パーソナルカラーの選び方」カラーコーディネーター 魚田 純さん
和歌山アゼリアR. C.	11月 8日(月)	卓話「睡眠環境について」ふとんのしなな 代表 西中 康浩さん
和歌山R. C.	11月 9日(火)	卓話「すべての人がリカバリーできる社会に」高野山BBS会 会長 大江 隆之さん
和歌山サンライズR. C.	11月 9日(火)	クラブフォーラム「ロータリー財団」卓話「マングローブの植樹について」 パストガバナー 平原 祥彰さん
和歌山西R. C.	11月10日(水)	卓話「箕島高校、甲子園優勝のお話」元和歌山県立商業高校校長 田井 伸幸さん
和歌山東南R. C.	11月10日(水)	卓話「当面の投資環境と運用戦略」三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱ 和歌山支店支店長 田川 克彦さん

●メイキャップ状況● (敬称略)

- 10月23日(土) 和歌山中R.C. 25周年式典 古屋 光英、宮本 和佳
- 10月25日(月) 和歌山アゼリアR.C. 岸裏 廣澄 山東 勝彦、西本 亨、吉田 篤生
- 10月27日(水) 和歌山東南R.C. 藤井 義宣

国際ロータリー第2640地区 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073) 424-9392 例会日 木曜日 12時30分
和歌山東ロータリークラブ 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
創立/1959年2月23日 会報・広報委員会 谷口 文利 笹島 良雄 岡野 年秀 堀岡 忠男 角谷 芳伸



「地域を育み 大陸をつなぐ」

「地域に広げよう、友情の輪」

国際ロータリー 第2640地区 **和歌山東ロータリークラブ**

URL <http://www.werc.jp> E-mail info@werc.jp

2010年 11月4日(木)

週報 / VOL.52 No.16(通巻2471)

会長報告

野上 泰造 会長



皆様、こんにちは。会長報告を申し上げます。

最近ではガバナー月信や週報などが、メールで送られるクラブが多くなって、紙面による連絡や記録が少なくなって来ました。電子書籍が普及しはじめ、ipadなどの便利な端末が登場して来ました。出版業界での市場規模は2%程度ですが、2020年には、20%まで広がる予想されています。小説から雑誌、コミックまで、何でも50円、100円程度で、取り込んでもらえるようです。そして、その量は数万冊分が、可能とのこと。

確かに便利ではありますが、子供の頃、枕元で「二十四の瞳」「野麦峠」などを読み、涙したり、癒されたりした感情が得られるかは、疑問に思います。

活字離れになりつつある今日ですが、今日から2週間は全国読書週間です。皆様も久しぶりに本屋に立ち寄って、昔懐かしい小説などを、お読みになってはいかがでしょうか。

幹事報告

古屋 光英 幹事



10月23日(土)和歌山中R.C. 創立25周年記念式典が、ロイネットホテルで開催されました。副会長と幹事で式典に参加してきました。新聞記事を回覧します。

委員会報告

社会奉仕委員会

上中 崇司 委員長



10月31日(日)こぼと学園とのみかん狩りに沢山の方のご出席有難う御座います。台風が近づいていますが、現時点では開催する方向です。台風の動向により、最終開催の有無については土曜日中に参加者全員の方にご通知申し上げます。全員で72名ものご参加を頂いており是非開催したいと思っておりますが、雨の時はご容赦頂きたく願います。

臨時総会

古屋幹事より会員総数49名、本日34名出席により、クラブ細則第5条1節2による総会が成立した旨の報告があった。

次に、野上会長が慣例により議長となり、議長より「次々期会長、次期副会長、次期理事選出方法」について説明し、議場に諮った処、推薦方法とする事に全会一致で承認可決された。それにより、議長は推薦委員会の結成を宣言し、ご協力を議場に要請した。以上により、議長は総会を終了した旨宣言した。

クラブフォーラム「I.M.のまとめ」

（岡野年秀IM幹事）

IMも無事に終了致しました。本日はまとめというより、反省乃至はI.M.が10年後に又回って来ますので、記録を残す意味から皆様にI.M.のまとめとしてお伝えしたいと思います。まずは事前会議部門からご報告をお願いします。



フレッシュ会員部門報告 | 真野 事前会議委員長

フレッシュ会員部門には、米田眞理子がバナー始め、リーダーとして村上パストガバナー、林ガバナーエレクトと倉地区会員増強・維持委員会委員長そして各クラブから新入会員の方が出席され、サンライズクラブからは17名出席されました。当クラブからは赤井さん、乾さんそしてアシスタントとして檜畑さんが出席されました。村上パストガバナーより各クラブの代表の方に発表の要請があり、順番に各クラブ1、2名の方が発表しました。弁護士が4人居り、他は医者、靴屋、鍼灸院とか色んな職業の方が居られました。ロータリーの入会の動機とか今現在の思いを発表し、1時間があっという間に過ぎました。会としては良かったと思います。特筆すべきは、反省点としてですが、予定した以外のパストガバナーが2人来られ、前の席に来て下さる様をお願いしたのですが、出席の連絡をしていなかったため末席で良いとの事で、末席で最後まで居て下さいました。大澤、平尾パストガバナーです。



情報規定部門 | 岡野 IM幹事

情報規定部門は、今年度ロータリー細則が変わりますので、それに向けての我々のクラブ細則が細かく変わります。どうしても変えなければならないのは、直前会長が次年度の理事に入る事と、奉仕部門が4大奉仕から新世代部門が入り5大奉仕部門になります。出席免除会員申請について、実年齢が65歳を超えている事との条件が付け加えられました。これは、クラブ細則で変更するのではなくRIの規定で変わっています。



米山記念奨学 | 瀧川 委員

京谷委員長からの現状の説明で一時間位かかり、委員さんとのジスカッションはなかったのですが、その後食事をその場でとりましたので、雑談の中で意見交換をしましたので食事をその場でしたのが良かったと思います。



ロータリー財団部門 | 前田 委員

地区から三軒カウンセラー、岩本ロータリー財団委員会委員長、中野財団奨学金小委員会委員長、山本財団研究グループ交換小委員会副委員長、坂本財団学友小委員会委員の方がご参加頂き、又3組の各クラブの委員長又は副委員長が参加されました。当クラブからは島公造委員が参加されました。委員長から質疑応答に時間をかけたいという事でしたが、地区の報告で一時間位経ってしまい、質疑応答は時間が少なかった。食事をしながらの話は食事に気をとられ、余り内容のある話は出来なかったと思います。財団奨学金の方から、最近奨学生の応募が大変少なくなっているとの説明がありました。是非、会員の皆様方の近くに優秀なお子さんが居られましたらご紹介頂き、応募をして頂きたい。又応募の中には男子が少なく女子ばかりである。これはロータリーだけの問



題ではなく日本の問題で、最近外国へ行って勉強しようとする若者が非常に少ない。反面アジアの韓国、中国等の若者が外国へ留学をして勉強している。この辺のところの後年日本の国力の低下に繋がっていくのではないかと、又日本の英語教育がなっていないのではないかと。財団の基準が低くなって来ているが、最低基準トフル500点前後の方の応募をして頂きたい。外国語が出来なければ外国に行っても語学の勉強で、実際にしたい勉強がごく少ない時間しか出来ないのではないかと。又英語だけでなく、英語圏以外の国へ行く場合でも日常会話程度はできる方に応募して頂きたい。研究グループからは、3組は担当ではありませんが、担当するクラブから応援の要請がありましたらご協力をお願いしたい。それから、財団学友の方から、GSE、奨学金を受けて日本に帰ってこられた方ですが、全員学友の登録が必須ですが、全員登録に至っていない。各クラブに、過去に遡り学友に登録しているかどうかの追跡調査の依頼がありました。



記録、写真紹介 | 田原 委員

プロジェクトにて、登録受付、事前会議、本会議の様を順々に説明した。

<p>1 第2部本会議</p> <p>県民文化会館にて</p>	<p>2 登録受付 12時～</p> 	<p>3 開会・点鐘</p> 
<p>4 君が代・奉仕の理想 斉唱</p> 	<p>5 開会の挨拶</p> 	<p>6 歓迎の挨拶</p> 
<p>7 2640地区ガバナー挨拶</p> 	<p>8 ゼネラルリーダー挨拶</p> 	<p>9 御来賓紹介</p> 
<p>10 第2640地区役員紹介</p>	<p>11 参加クラブ 出席報告</p> 	<p>12 本会議 進め方説明</p> 

13 各クラブ発表会 前半の部

- 和歌山RC
- 和歌山南RC
- 和歌山東南RC
- 和歌山西RC
- 和歌山北RC

**14 アトラクション
自衛隊音楽隊**



15 自衛隊 到着



16 各クラブ発表会 後半

- 和歌山中RC
- 和歌山城南RC
- 和歌山アゼリアRC
- 和歌山サンライズRC
- 和歌山東RC

**17 閉会式 謝辞
講評
総評 次年度ホストクラブ紹介**

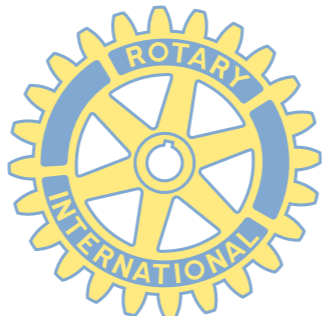
**18 次年度ホストクラブ挨拶
(和歌山東南RC)辻本会長さん**



19 閉会の挨拶



**20 歌(手に手つないで)
最後 点鐘**



総評 | 松田 ガバナー補佐

IMに参加されました皆様には大変にお疲れ様で御座いました、ご苦労様で御座いました。笹島IM委員長を先頭に野上会長始めIMを担当されました役員の皆様方には準備等で貴重な時間を割いて頂き感謝申し上げます。当日は11時からの事前会議に司会を担当されました担当委員の方から、先ほどご報告がありました通り、無事にりっぱに出来たと思います。本会議の方法についてはガバナーからは自由に決めて下さいとの事でございました。当クラブは笹島実行委員長の発案で、IMの本来の趣旨に沿ったものであったと思います。IMは市内10クラブの会員が相集い親睦を図ること、そしてロータリーの研修をしてこれからのロータリー活動に活かして行く事もIMの趣旨でござります。その趣旨からも、IMの目的は達成されたものと思います。又ガバナーからは途中退場防止対策について研究してほしいとの依頼が御座いました。10クラブを各8分間の発表に割り振りし、前後半に分け、休憩を挟み自衛隊の信太山音楽隊によるミュージックコンサートを入れてのやり方は、途中退場防止につながったと思います。米田ガバナーからは事前、本会議における若い会員の裏方での活躍が大変印象深く残っていますとおっしゃっていました。東ロータリークラブの今後が楽しみですとのお褒めの言葉も頂きました。又ガバナーは懇親会での様子で120名を超える会員が集い、大変盛大であり私の経験の中で始めてとおっしゃっていました。もし、地区で懇親会を開いてもこれだけの人は集まらないと大変驚いていました。IM3組市内10クラブのロータリーの結束力を見せて頂き、3組の力の大きさを感じましたとの講評を頂いています。又岡野さんからお話しが御座いました10年後のIMの参考に、今回の経験を記録に留めて又皆さんの記憶にして頂きまして次回も立派なIMにして頂きたいと思ひます。

笹島 実行委員長

先ほどからの発表を聞いておますと、やはりそれぞれの立場で立派にして頂き、感謝と感激をしております。当日は和歌山の現状、ガバナーの方針も考え、「友愛で新しい友を歓迎し、共に手を繋ごう。」というフレーズで企画しました。松田ガバナー補佐からお褒めの言葉を頂きましたが、目的の大半は出来たと思います。私は半年、IM病に罹ったように私にはIMのこと以外ありませんでした。それ

を皆さんがちゃんと実現して頂き、その結果が実を結んだと思います。改めてお礼を申し上げます、有難う御座いました。今後のことにつきましては、記録誌を私と谷口さんとで今年中に作成し、お届け致します。装丁はシンプルなものを予定しています。会計につきましては、実行委員長と会計を私が担当させて頂きました。あらゆる支出はネゴシ、事前に支払うものは支払い、全部詰めて、当初の予算内で収まる予定です。最後の記録誌を発行してから最終の会計報告をさせて頂きます。10年後のIMの為、今回の記録を、やり方、反省点等を熱いうちにまとめて箱に入れ、10年後の担当者がそれを開けるとスタートを間違付かない為にきっちりした記録を作成いたします。

野上 会長

皆様それぞれの役割を立派にやり遂げて頂き感謝申し上げます。当初から私の今期中の3つの柱の内でも一番重要課題であると考えておりました。笹島実行委員長始め皆様には深く感謝申し上げます。充分自慢できるIM3組であったと思っています。

こぼと学園みかん狩り 2010年10月31日(日)於矢田農園




(出席者名)

コラム 05

元老中野政信氏を讃えて 三毛 理一朗 会員

我がクラブのチャーター・メンバー30名の在籍掉尾を飾るべく最年長にわたり在籍なされ、老後の退会後はクラブに対する数々の功績を讃えられて名誉会員として遇されました故中野政信長老の遺徳について聊かですが紹介してみたいと存じます。

先ず第一には随分と多数の会員をクラブに推薦なされています。恐らくクラブにとっては記録でしょう。小生もその中の一人ですが、中野氏亡き後も今日在籍している会員さんも幾多あり、それぞれクラブ活動に活躍して居られます。

中でも特筆すべきは我がクラブ創立20周年記念事業の一環として新クラブ拡大を時の伊藤恭一ガバナー(大阪RC)より要請を受け、「ガバナー特別代表」に任せられ、文字通り身命を賭して北クラブの創設に東奔西走されました。当時は現在とは異なり新クラブ創設に対する規約も厳しく、創立会員は全員そのテリトリー内に事業所又は住居がなければ入会資格は認められません。当初の計画では我が東クラブの北側地域、即ち元寺町五丁目の交差点より北へ県境までの地域分譲し、更に隣接する東西の各クラブより各々その一部の分割を願い新クラブのテリトリーとして北クラブの出現を予定しましたが、地域分譲には何うしても同意を得られず、年度末も迫って来ることだし、伊藤ガバナーの任期中には何うしても新クラブの創設が絶対条件で随分と苦労を重ねてました。止むなく方針を変え伊藤ガバナーと地区拡大委員長の平井常次郎PG(大阪南RC)の助言により当初の計画を変更し、我がクラブとテリトリーを共同とすること、ということで苦難の末に年度内に滑り込みで和歌山北ロータリークラブが生ぶ声を上げた次第でした。時のクラブ幹事として中野氏の秘書役を勤め苦労の体験は人生の思い出として強く頭脳に残っております。

我がクラブ50年の歩みの中でも、嶋良宗ガバナーを選出したことと共に特筆すべき御両名のご苦労は偉大なる功績であり、我がクラブ存続する限りその功は称えられるべきです。